



協議会の概要

みんなで作ったよ



1 要綱

さかいみなと漁港・市場活性化協議会要綱

(名称)

第1条 本会は、さかいみなと漁港・市場活性化協議会と称する。

(目的)

第2条 本会は、境漁港の活性化のため、漁港等の整備や市場の機能強化について、幅広く地元や水産関係者等の意見を聴取することで、適正な整備や利用促進に資することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の検討を行う。

- (1) 漁港及び市場の活性化に関すること。
- (2) 漁港施設及び市場施設（以下、「漁港等」という。）の整備促進に関すること。
- (3) 漁港等の管理・利用促進に関すること。
- (4) 漁港等の長期計画の策定に関すること。
- (5) その他本会の目的達成に必要な検討。

(組織)

第4条 本会は、別紙の者をもって組織する。

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 1人

(役員を選任等)

第6条 会長、副会長は委員において互選する。

(役員職務)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総括するとともに会議を招集する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

(専門部会)

第8条 会長は、専門的事項を調査研究させるため、専門部会を設けることができる。

2 専門部会の運営については、会長が別に定めるものとする。

(会議)

第9条 協議会は、会長が招集し会長が議長となる。

2 本会は、必要があると認めるときは、会員以外の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務局)

第10条 本会の事務は、鳥取県農林水産部水産振興局水産課、境港水産事務所及び県土整備部空港港湾課で行う。

(会議の公開)

第11条 本会は公開とする。

(委任)

第12条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この要綱は平成23年12月16日から施行する。

2 名簿

さかいみなと漁港・市場活性化協議会、各ワーキンググループ委員名簿

さかいみなと漁港・市場活性化協議会

区分	氏名	役職等
会長	大谷 和三	(社)境港水産振興協会会長
		境港魚市場(株)代表取締役社長
副会長	角 俊一郎	境港市産業環境部長
委員	相田 仁	山陰旋網漁業協同組合代表理事組合長
		鳥取県機船まき網漁業組合組合長
	野津 千寿夫	鳥根県まき網漁業協議会会長
	景山 一夫	鳥取県漁業協同組合代表理事組合長
	石倉 忠治	鳥取県小型いかつり漁業協会会長
	喜多村 一司	鳥取県かにかご漁業組合組合長
	岸 宏	境港水産物市場荷受協議会会長
		漁業協同組合JFLまね代表理事会長
	島谷 憲司	境港鮮魚仲買協同組合理事長
	奥森 清	境港商工会議所副会頭
	木村 真理子	境港商工会議所女性会会長
	柘田 知身	境港市観光協会会長
	土肥 順市	境港“旬の魚”を食べる会会長
	小倉 誠一	境港管理組合事務局長
	松沢 以尚	鳥取県農林水産部水産振興局長
	オブザーバー	竹葉 有記
上原 新功		境海上保安部交通課長
北野 茂樹		境港水産物市場管理株式会社専務取締役
三木 教立		鳥取県商工労働部市場開拓局長
下田 太一		鳥取県西部総合事務所県民局大山中海観光課長
下山 俊一		鳥取県水産試験場長
事務局	岸本 英夫	鳥取県農林水産部水産振興局水産課
	平野 誠師	鳥取県境港水産事務所長
	森下 博	鳥取県県土整備部空港港湾課長
	平 正次	鳥取県西部総合事務所県土整備局河川砂防課長

漁港ワーキンググループ

区分	氏名	役職等
会長	佐々木 均	山陰旋網漁業協同組合理事
委員	森脇 寛	山陰旋網漁業協同組合副組合長
	川本 英文	山陰旋網漁業協同組合参事
	平木 操	鳥根県まき網漁業協議会副会長
	喜多村 一司	鳥取県かにかご漁業組合組合長
	石倉 忠治	鳥取県小型いかつり漁業協会会長
	仲山 勝利	田後漁業協同組合専務理事
	高見 信悟	鳥取県漁業協同組合境港支所支所長
オブザーバー	足立 一男	社団法人境港水産振興協会専務理事
	高島 英二	境港水産物市場管理株式会社社務部長
	神崎 均	境港水産物市場管理株式会社設備部長
事務局		鳥取県農林水産部水産振興局水産課
		鳥取県境港水産事務所
		鳥取県県土整備部空港港湾課
		鳥取県西部総合事務所県土整備局河川砂防課
		境港市産業部水産課

市場ワーキンググループ

区分	氏名	役職等
会長	中尾 由岐夫	漁業協同組合JFLまね境港支所常務取締役
委員	平井 好孝	鳥取県漁業協同組合境港支所販売部長
	石橋 久	境港魚市場株式会社取締役営業部長
	島谷 憲司	株式会社島谷水産代表取締役社長
	大澤 宏光	共和産業株式会社取締役
	北野 茂樹	境港水産物市場管理株式会社専務取締役
	山田 孝則	有限会社山芳海産専務取締役
	武田 智保	有限会社武田水産取締役
オブザーバー	足立 一男	社団法人境港水産振興協会専務理事
事務局		鳥取県農林水産部水産振興局水産課
		鳥取県境港水産事務所
		鳥取県県土整備部空港港湾課
		鳥取県商工労働部市場開拓局市場開拓課
		境港市産業部水産課

食と観光ワーキンググループ

区分	氏名	役職等
会長	奥森 清	境港商工会議所副会頭
委員	川口 利之	有限会社川口商店取締役
	板倉 一晃	有限会社板倉博商店代表取締役
	西尾 勲	協同組合境港水産物直売センター理事長
	土肥 順市	境港“旬の魚”を食べる会会長
	浜本 建二	境港天然本マグロPR推進協議会事務局長
	木村 真理子	境港商工会議所女性会会長
	亀田 美香江	財団法人鳥取県観光事業団夢みたとタワー館長
	黒田 正己	境港市観光協会次長
	木村 道郎	社団法人境港水産振興協会おさかなガイド
野田 悟	社団法人境港水産振興協会おさかなガイド	
オブザーバー	足立 一男	社団法人境港水産振興協会専務理事
事務局		鳥取県農林水産部水産振興局水産課
		鳥取県境港水産事務所
		鳥取県県土整備部空港港湾課
		境港市産業部通商観光課
		境港市産業部水産課

3 活動実績

さかいみなと漁港・市場活性化協議会 活動状況

実施期日	場所	会議名	主な協議内容
平成 23 年 12 月 16 日	みさき会館 (大会議室)	第 1 回さかいみな と漁港・市場活性 化協議会	・協議会設立 ・会長、副会長の選任 ・境漁港の今後のあり方
平成 24 年 3 月 26 日	みさき会館 (大会議室)	第 2 回さかいみな と漁港・市場活性 化協議会	・漁港、市場、食と観光に係る水産関係者等 ヒアリング調査結果 ・境漁港の施設整備 ・ワーキンググループの立ち上げ
平成 24 年 6 月 18 日	県営市場 2 階 (小会議室)	第 1 回市場ワーキ ンググループ会議	・ワーキンググループの位置づけ ・境港水産振興ビジョン (仮称) ・市場機能の強化
平成 24 年 6 月 26 日	県営市場 2 階 (小会議室)	第 1 回食と観光ワ ーキンググループ 会議	・ワーキンググループの位置づけ ・境港水産振興ビジョン (仮称) ・食と観光の連携
平成 24 年 6 月 26 日	県営市場 2 階 (小会議室)	第 1 回漁港ワーキ ンググループ会議	・ワーキンググループの位置づけ ・境港水産振興ビジョン (仮称) ・漁港の整備
平成 24 年 7 月 27 日	県営市場 2 階 (小会議室)	第 2 回市場ワーキ ンググループ会議	・新しい委員の就任 ・魚体選別機の活用 ・市場に関する取組事項
平成 24 年 7 月 31 日	県営市場 2 階 (小会議室)	第 2 回漁港ワーキ ンググループ会議	・漁港利用者へのアンケート等の結果 ・漁港の整備
平成 24 年 8 月 2 日	県営市場 2 階 (小会議室)	第 2 回食と観光ワ ーキンググループ 会議	・新しい委員の就任 ・アンケート及びヒアリング調査の結果 ・第 1 回ワーキンググループ会議の概要 ・食と観光に関する取組事項
平成 24 年 10 月 18 日	県営市場 2 階 (小会議室)	ワーキンググルー プ代表者・事務局 会議	・各ワーキンググループの状況報告 ・今後の進め方
平成 24 年 10 月 31 日	みさき会館 (大会議室)	漁港・市場合同ワ ーキンググループ 会議	・各ワーキンググループの状況報告 ・高度衛生管理型の市場整備 ・漁港整備計画
平成 24 年 11 月 29 日	みさき会館 (大会議室)	第 3 回さかいみな と漁港・市場活性 化協議会	・各ワーキンググループの状況報告 ・市場の高度衛生管理 ・漁港整備計画
平成 25 年 2 月 22 日	みさき会館 (大会議室)	漁港・市場・食と 観光合同ワーキン ググループ会議	・さかいみなと漁港・市場活性化ビジョン (案) の検討 ・高度衛生管理型市場整備
平成 25 年 3 月 13 日	みさき会館 (大会議室)	第 4 回さかいみな と漁港・市場活性 化協議会	・さかいみなと漁港・市場活性化ビジョンの 採択 ・今後の進め方

4 アンケート結果

境漁港の機能強化に関するアンケート調査票

鳥取県では漁業者の方にとって使いやすい漁港づくりを目指すため、漁業者の方々の意見を参考にさせて頂きたいと考えています。

つきましては、以下のアンケートに記入をおねがいします。なお、回答いただいた内容につきましては、境漁港の利便性向上のため以外には使用せず、取扱いには十分注意します。ご協力をお願いします。

1 船名(匿名でも結構です)

2 漁業種類(○で囲んでください)

いか釣り(t)、ベニズワイカニカゴ、沖合底曳、大中型旋網、その他(漁業)

3 漁船の母港(必ずご記入ください)

4 ご記入頂いた方(○で囲んでください) 経営者、船長、漁労長、機関長、その他船員

問1 これまで境漁港を利用したことがありますか。

ア ある →問3へ

イ ない →問2へ

問2 問1でこれまで境漁港を利用したことが「ない」と回答された方にお尋ねします。

これまで境漁港を利用したことが無い理由として、当てはまるものすべてを○で囲んでください。

ア 地理的要因(漁場から遠い、漁業拠点地から遠い)

イ 漁港の機能(入港・係留のしやすさ、静穏度に問題がある)

ウ 価格形成要因(魚価が安い)

エ 市場の処理能力が低い

オ 背後地の魅力がない

カ その他(具体的に記入ください:)

→問5へお願いします。

問3 問1でこれまで境漁港を利用したことが「ある」と回答された方にお尋ねします。

境漁港について、A～Eのうち最も当てはまるものを○で囲んでください。

	当てはまる	少し当てはまる	どちらでもない	当てはまらない	早急な改善が必要	ご意見等ありましたら記入をお願いします。
【地理的要因】						
1 漁場に近い	A	B	C	D	E	
2 漁業根拠地に近い	A	B	C	D	E	
【漁港の機能】						
3 港に入港しやすい	A	B	C	D	E	
4 陸揚げまでの時間待ちが無い	A	B	C	D	E	
5 陸揚げ後の岸壁移動が少ない	A	B	C	D	E	
6 陸揚げ後の休けい岸壁がある	A	B	C	D	E	
7 陸揚げ後の休けい岸壁に作業スペースがある	A	B	C	D	E	
8 荒天時(波浪注意報程度)にも岸壁が穏やかである	A	B	C	D	E	
9 給水施設が充実している	A	B	C	D	E	
10 給氷施設が充実している	A	B	C	D	E	
11 給油施設が充実している	A	B	C	D	E	
12 陸電施設が充実している	A	B	C	D	E	

		当てはまる	少し当てはまる	どちらでもない	当てはまらない	早急な改善が必要	ご意見等ありましたら記入をお願いします。
【市場の機能】							
13	魚介類が高く売れる(単価が高い)	A	B	C	D	E	
14	処理能力が高い(水揚げが集中しても対応可能)	A	B	C	D	E	
15	水揚施設(クレーン、コンベア、選別機)が充実している	A	B	C	D	E	
16	卸売業者の対応(受入体制、荷の取扱等)がよい	A	B	C	D	E	
17	清浄海水(滅菌)が利用できる	A	B	C	D	E	
18	市場の衛生管理(きれいで衛生的)が徹底している	A	B	C	D	E	
19	市場に暴風・防暑施設がある	A	B	C	D	E	
【その他】							
20	背後に冷凍冷蔵庫がある	A	B	C	D	E	
21	背後に加工団地がある	A	B	C	D	E	
22	消費者対応の直売施設がある	A	B	C	D	E	
23	休憩施設(仮眠室、風呂)がある	A	B	C	D	E	
24	近くに娯楽(リクレーション)施設がある	A	B	C	D	E	
25	町や都市に近い	A	B	C	D	E	

問4 境漁港の陸揚げ港として選定する時に重視する事項をひとつだけ○で囲んでください。
自由意見がありましたら記入ください。

- ア 地理的要因(漁場・漁業拠点地から遠い) ()
- イ 漁港の機能(入港・係留のしやすさ、静穏度) ()
- ウ 価格形成要因(魚価が高い) ()
- エ 市場の処理能力 ()
- オ 背後地の魅力(福利厚生、娯楽) ()
- カ その他 ()

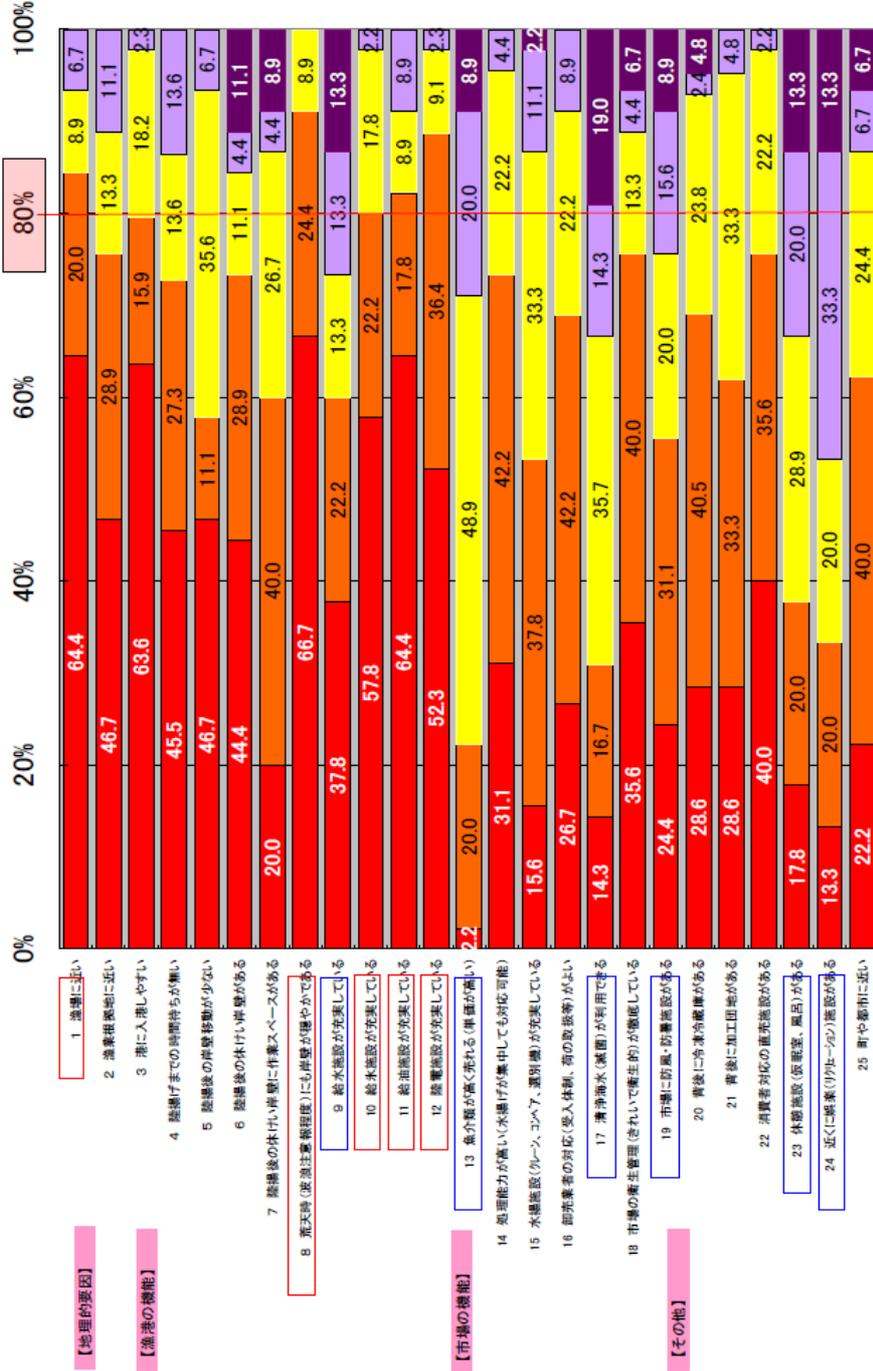
問5 その他、境漁港の漁港施設や市場機能に関して、日頃から感じておられること、意見等をご記入ください。(他の漁港にあり境漁港にもあったらよいと思われる施設等)

.....

.....

境漁港の機能強化アンケート調査結果

問3 境漁港の評価



【集計方法】

各項目の回答を凡例のA,B,C,D,Eに従いその割合を百分率で表示
各回答とも、回答の無い者の得点は無視した

- A 当てはまる
- B 少し当てはまる
- C どちらでもない
- D 当てはまらない
- E 早急な改善が必要